

スピードヒーラーの機能（メニュー）ですが、10個ありまして

1.5秒間 最高速度をメーター上に表示

2.補正値の表示 補正値確認用

3.乗数・分数の確認表示設定 多分小数点の有効とかだと思えます。

4.スピード表示 変換 マイル/キロ

5.補正値の入力

6.乗数・分数の設定

7.スピード表示変換設定

8.周波数生成 100HZ

9.周波数生成 400HZ

10.周波数生成 1000HZ

とあるのですが、この中で関係あるのが、5だけなのでこちらの設定方法は、

まず、エンジンをかけずにKEYをON

取り付けがチャントできていると ダイオードが1回ずつピカピカと一瞬光ります。

これから、設定がスタートです。

まず、補正値（メーカー出荷時誤差 5%含む）

F : 1 3 T R : 4 0 T - 1 2 . 1 %

F : 1 4 T R : 4 4 T - 1 4 . 1 %

F : 1 4 T R : 4 6 T - 1 8 . 0 %

F : 1 3 T R : 4 4 T - 2 0 . 6 %

F : 1 3 T R : 4 6 T - 2 4 . 3 %

今回はF : 1 4 T R : 4 6 T - 1 8 . 0 % です。

コレを抑えた所で設定開始

ボタンを長押しすると赤い LED がゆっくり点滅します。



この点滅は 10 回 1 セットで光り、10 回光ると少し間が空き、また 10 回点滅します。

この点滅は、先に上げた 10 の機能で、1 回の点滅でボタンを離すと 1.の機能「5 秒間 最高速度をメーター上に表示」の設定となります。今回は、5.の補正值の入力ですので、5 回光った所でボタンを離します。

すると、スタンバイ状態になり LED が交互に高速点滅します。



ココから数値入力に入ります、入力は順番に-/+→10 の位→1 の位→小数点第 1 位の位の順に行います。

次にボタン長押しすると点滅スピードが遅くなり、赤・緑が交互に点滅しますのでマイナスなら赤、プラスなら緑に点灯中にボタンを離します。今回は、-18.0%なので、赤の時にボタンから手を離します。



受け付けられるとまたスタンバイ状態になり LED が交互に高速点滅します。



次に 10 の位を入力します。

入力方法は前と同じでボタンを押している間ゆっくりと赤(プラスなら緑)が点滅するので入力したい数字の分だけ光ったらボタンを離します。今回は 18.0 なので 1 回光ったらボタンを離します。因みに 1 が 1 回、0 は 10 回の点滅になります。10 回光ると少し間が開いて、また 10 回光るので焦らなくても大丈夫です。



受け付けられるとまたスタンバイ状態になり LED が交互に高速点滅します。



次に1の位を入力します。

入力方法は前と同じでボタンを押している間ゆっくりと赤(プラスなら緑)が点滅するので入力したい数字の分だけ光ったらボタンを離します。今回は18.0なので8回光ったらボタンを離します。



受け付けられるとまたスタンバイ状態になりLEDが交互に高速点滅します。





次に 0.1 の位を入力します。

入力方法は前と同じでボタンを押している間ゆっくりと赤(プラスなら緑)が点滅するので入力したい数字の分だけ光ったらボタンを離します。今回は 18.0 なので 10 回光ったらボタンを離します



これが設定最後なので、受け付けられる OK サインで LED が赤緑同時点灯します。



同時点灯がみれたらコレで設定完了です。

リセット方法は、イグニッション OFF の状態からボタンを押しながら、イグニッションを ON にすると緑 (補正值クリア) ・赤 (最大速度クリア) ・同じ点灯 (オールクリア) になるので目的の所でボタンを離せば OK です。

オマケ

スプロケット変更時の補正值計算式

$$\left(\frac{\text{フロントスプロケット/リアスプロケット}}{\text{純正フロントスプロケット/純正リアスプロケット}} \right) * 100 - 100 = \text{補正值}$$

今回の場合に当てはめると

$$\left(\frac{14/46}{14/40} \right) * 100 - 100 = -13.043 \dots \text{ コレに誤差 5\%を引いて}$$

$$-13.043 \dots + 5 = -18.043 \dots$$

で補正值-18%ということすな

因みに、純正の値は 0.35 です。

いやいやこれだけ書いておけば、大丈夫だろ